

## 第12回運営推進会議議事録

事業所名 キララリハビリデイサービス（地域密着型通所介護）

開催日時 令和4年1月19日（水） 17時～17時30分

新型コロナウイルス感染症対策で集まらずに資料での報告で要望・助言を頂き事業所内で検討をしました。

### 資料提出先

地域包括支援センター宮前

住民代表（南太田自治会長、自治会役員）

有識者

利用者

利用者家族

### 要望、助言の回答者

地域包括支援センター宮前職員

住民代表

有識者

### 議題

#### ① 令和4年1月現在利用者

要支援1 13名、 要支援2 12名、 要介護1 13名、 要介護2 13名、  
要介護3 6名、 要介護4 2名（男性17名、女性42名 計59名）

最高年齢97歳、最少年齢58歳

#### ② 人員体制

管理者1名（生活相談員、介護職員を兼務）、生活相談員3名（常勤2名 内1名は管理者、  
介護職員を兼務、内1名は介護職員を兼務、非常勤1名）

機能訓練指導員3名（常勤2名、非常勤1名）、介護職員5名（常勤2名 内1名は管理  
者、生活相談員を兼務、内1名は生活相談員を兼務、非常勤3名）

計9名

#### ③ レクリエーションの開催

令和4年春のお花見（歩行訓練） 新型コロナウイルスの影響で中止予定

#### ④ 事故・ヒヤリハット報告

8月17日（火）

到着後、車から降り入口に向かって歩き出した際、足が前へ出なくてバランスを崩し右側を下にして転倒する。その際職員が右側にいたが、大雨のため右手で傘をさしかけ、左手に利用者様の荷物を持っていたため支えきれなかった。（けが等無し）

再発防止策・・・雨天時は傘を持つため手がふさがるので介助を1人では行わない。

8月24日（火）

帰宅のために滑車前の椅子で靴を履き替えようとしていた時、上履きを脱ぎ独歩で靴下のまま、ふらふらしながら歩いて靴ベラを取りに行こうとした。職員が気づき見守り対応をした。（けが等無し）

再発防止策・・・転倒のリスク管理能力が乏しい方は下駄箱横の所定の位置で靴の着脱をしてもらう。

12月1日（水）

エルゴメーター乗車時に右足が上がりづらい為、またがりを補助しようと右足を持ち上げたらバランスを崩してしまい支えきれずに後方に腰部から転倒する。（けが等無し）

再発防止策・・・乗車時にはご本人にもしっかりハンドルを握ってもらい、倒れる危険性のある後方部の方から足底部をゆっくり持ち上げるようにしてまいってもらう。

#### ⑤ 苦情処理について

報告無し

#### ⑥ 利用者様の健康管理について

新型コロナウイルス感染症対策では体温チェックをし、マスクの着用、手洗い、消毒、換気を徹底しています。

冬場は血圧の高い方が多く、毎回高い方には病院の受診をすすめたり、ケアマネージャーに報告をし、家族の方等への連絡をお願いしています。

#### 外部評価

感染対策など通常以上の労力を要され、その中で感染者を出さずに運営されている事を高く評価しています。

#### 要望・助言

送迎車両の乗り込み時のドア開口部に頭をぶつける、ドアに指を挟む、車の車輪止めに躓き転倒する等の事故がよく起きているので注意して下さい。

和歌山市において感染者が爆発的に増加しているので引き続き感染症対策の実施、対策の見直しを定期的に行なって下さい。

要望・助言等に対する対応

職員会議で送迎時の事故が起きないように、利用者の個々の身体状況を再確認し利用者への声掛けを徹底するように話し合いをする。

感染症対策も皆で定期的に話し合い、必要に応じて見直して対策をとります。

次回は令和4年7月13日（水） 16時45分開催予定